



令和元年6月3日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

社交不安に薬の治療が効かないとき
～『対話による治療』が長期にわたり確かな効果をもたらす～
治療終了1年後に、57.1%の患者で診断がつかない程度まで改善するなど大きな効果

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学テニュアトラック推進機構の吉永尚紀 講師らの研究グループは、抗うつ薬で改善しない社交不安症（対人恐怖症）に対して、対話による治療である『認知行動療法』が、長期にわたり確かな効果をもたらすことを臨床試験により明らかにしました。成果の詳細については別紙をご参照ください。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

① 問い合わせ先

宮崎大学テニュアトラック推進機構 吉永尚紀

Tel/Fax : 0985-85-9784

E-mail : naoki-y@med.miyazaki-u.ac.jp

② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課

TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2886